

第75期 中間報告書

2021年4月1日 ▶ 2021年9月30日

Tips for
Daily Cooking!

#1

{ かおり豊かな香薫®が主役! }

ボリュームたっぷり変わりおでん



Point !!

- 1.ソーセージでいつものおでんがチェンジ!
- 2.お肉多めのがっつりおでん!
- 3.香薫®の豊かなかおりで、大人も満足!

必要な材料は…

〈4〜5人分〉

- 香薫あらびきポーク …………… 5本
ベーコンブロック …………… 1/2パック
生つくね(肉だんご) …………… 6〜8個
ロールキャベツ …………… 3〜4個
もち入り肉巾着 …………… 3〜4個
だいこん …………… 1/2本(600g)
こんにゃく(黒) …………… 1枚(200g)
結び昆布(水戻し不要タイプ) …………… 3〜4個
ゆで卵 …………… 3〜4個

味付けは…

- お好みのおでんスープ …………… 1,400ml
練り辛子・七味唐辛子・すりごま … (お好みで)

このレシピで
使った商品 /



レシピは
こちらから! >>



株主優待制度

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、より多くの方々へ長期的に当社株式を保有していただき、当社事業に対するご理解をより深めていただくことを目的に株主優待制度を導入しております。

●対象となる株主様

毎年9月30日現在の株主名簿に記載された、
200株以上保有の方



イメージ

おいしさ、ふれあい。
フジマール

証券コード: 2281



環境の変化を見極め、 「目指す姿」を実現する経営を。

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、2021年4月1日から2021年9月30日までの

当社グループの経営成績につきましてご報告申し上げます。

今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年12月

代表取締役社長 社長執行役員 **千葉 尚登**

当第2四半期連結累計期間における食品の市場環境は、緊急事態宣言の延長により、行動制限が長期間継続されている中、家庭内需要は備蓄等の買いだめ行動が極めて高かった前年とは趣が変わり、落ち着きのある消費行動となっております。一方、居酒屋やレストラン等の外食業では、夜間営業の制限、アルコールの提供禁止が長期にわたっており、一段と厳しい状況が続いています。

当業界におきましては、輸入食肉の価格上昇や、世界的に収まらないコロナ感染の影響を受け製造減産や、物流遅延による供給不安、さらに飼料価格に影響を及ぼす穀物相場の高騰、また、原油高による製造コストの上昇等、価格、供給面とも不安を抱える市場環境となっております。また、国内の豚肉市場は特に年度当初、需要と供給のバランスが崩れ前年より安い相場となっております。

このような状況の中、当社グループは、目指す姿である「おいしさと感動で、食文化と社会に貢献」という基本的な考えのもと、中期経営計画目標の達成に向けて、「ESGへの取り組みと持続可能な基盤の強化」と「既存事業領域の拡大と収益基盤の更なる強化」及び「成長市場に向けた事業創造とグローバル展開」を基本方針と位置づけ、諸施策を講じてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高2,097億28百万円（前年同期は2,122億26百万円）、営業利益79億95百万円（前年同期比28.3%減）、経常利益88億50百万円（前年同期比22.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益52億88百万円（前年同期比24.0%減）となりました。

連結業績ハイライト

売上高

2,097億円

（前年同期比2.5%増*）

営業利益

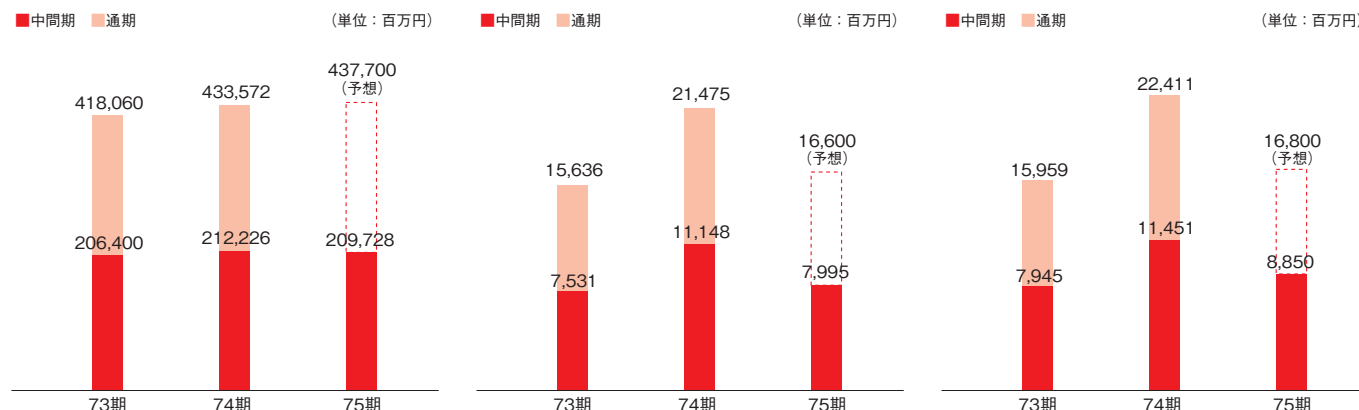
79億円

（前年同期比28.3%減）

経常利益

88億円

（前年同期比22.7%減）



※2022年3月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。



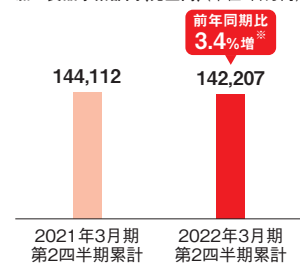
加工食品事業部門

〈ハム・ソーセージ部門〉市販用商品の市場は昨年の反動もあり、市場全体が前年を下回るなかでも、当社はシェアアップの取り組みを行い、特に主力ブランドの「香薫®あらびきポークウインナー」は、定番の巾着商品に加え大袋ジッパー付き商品も好調に推移、世代を問わず幅広い支持が継続しており、今期も販売数量が増加したことが寄与する等、市販用商品合計の販売数量で前年を上回りました。一方、昨年厳しい環境の中、苦戦をしていた業務用商品も、市場の一部回復や新しい商品提案等で、前年を上回ることができました。販売促進政策では、東京ディズニーリゾート®のご招待やディズニーグッズプレゼントのキャンペーン、新たな取り組みとして当社公式TwitterやLINEを活用したキャンペーン等を行ってまいりました。また、工場においては、安定した供給と生産性向上のための改革・改善を継続実施し、人時生産性向上やユーティリティコスト削減等を推進し、コスト競争力を着実に高めてまいりました。その結果、ハム・ソーセージ部門においては、売上高、販売数量ともに前期を上回ることができました。

〈加工食品部門〉加工食品部門は、「直火焼ハンバーグ」等のハンバーグ群は好調に推移したものの、前年の反動もあって市販用商品合計の販売数量では前年を下回りましたが、お肉を使わない「トライベジ」、人気キャラクターの「鬼滅の刃デミグラスハンバーグ」、おつまみ需要にマッチした「つまみ鶏」等新しい商品が消費者から高い評価を得ており、拡販を進めています。一方、業務用においては、ハム・ソーセージ部門と同様に市場の回復もあり、前期を上回ることができた結果、加工食品全体としては、売上高、販売数量ともに前期を上回ることができました。コンビニエンスストア向けのベンダー事業については、C V S市場の回復に加え、変化するお客様の要望に応えた新商品開発により売上高は前期を上回りましたが、利益面においては夏場の長雨の影響や人件費上昇もあり前期を下回る結果となりました。

結果、加工食品事業部門における売上高1,422億7百万円（前年同期は1,441億12百万円、当第2四半期連結累計期間の売上高から収益認識会計基準の影響を除外して算定した数値は前年同期比増収）となり、セグメント利益81億79百万円（前年同期比10.3%減）となりました。

加工食品事業部門(売上高)(単位:百万円)



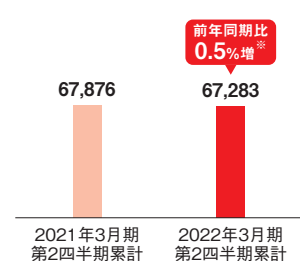
※2022年3月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。

食肉事業部門

海外の相場高や供給確保の不安、さらには穀物相場的大幅高騰、食肉事業の環境は極めて厳しいものとなりました。特に豚肉・牛肉の輸入商品調達コストが急騰する一方、販売先へ価格転嫁をしきれず、採算が悪化しました。国内の国産豚肉生産事業拡大と農場生産性向上を推進したものの、飼料価格の高騰もあり、利益面は前期を下回る結果となりました。

結果、食肉事業部門における売上高672億83百万円（前年同期は678億76百万円、当第2四半期連結累計期間の売上高から収益認識会計基準の影響を除外して算定した数値は前年同期比増収）となり、セグメント利益5億71百万円（前年同期比70.9%減）となりました。

食肉事業部門(売上高)(単位:百万円)



※2022年3月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。

親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益

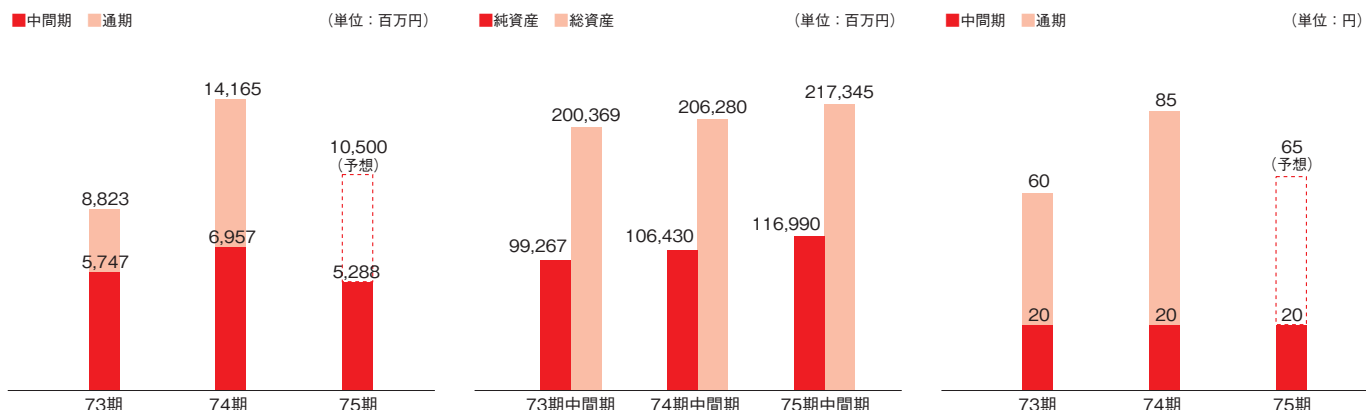
52億円 (前年同期比24.0%減)

純資産／総資産

1,169億円 / 2,173億円
(前年同期比9.9%増) (前年同期比5.4%増)

1株あたり配当金

20円



連結財務諸表



●連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前期末 2021年3月31日現在	当第2四半期末 2021年9月30日現在
資産の部		
流動資産	98,747	96,072
現金及び預金	12,968	9,889
受取手形及び売掛金	43,435	43,282
商品及び製品	14,909	19,239
仕掛品	3,257	3,811
原材料及び貯蔵品	2,418	2,751
預け金	20,016	15,028
その他	1,744	2,071
貸倒引当金	△2	△2
固定資産	115,795	121,273
有形固定資産	91,060	94,825
建物及び構築物(純額)	49,299	48,477
土地	19,178	19,146
その他(純額)	22,583	27,201
無形固定資産	1,666	3,147
投資その他の資産	23,068	23,299
投資有価証券	6,197	6,313
退職給付に係る資産	11,612	11,855
その他	5,275	5,146
貸倒引当金	△17	△15
資産合計	214,542	217,345

科 目	前期末 2021年3月31日現在	当第2四半期末 2021年9月30日現在
負債の部		
流動負債	71,957	74,385
支払手形及び買掛金	47,958	50,167
短期借入金	765	321
1年内返済予定の長期借入金	3,444	3,367
未払法人税等	3,566	3,039
賞与引当金	1,530	1,802
役員賞与引当金	20	—
その他	14,673	15,687
固定負債	27,823	25,969
長期借入金	16,322	14,485
役員株式給付引当金	67	74
退職給付に係る負債	4,823	4,931
資産除去債務	385	387
その他	6,224	6,089
負債合計	99,781	100,355
純資産の部		
株主資本	97,153	99,173
資本金	7,908	7,908
資本剰余金	8,601	8,601
利益剰余金	81,056	83,072
自己株式	△412	△408
その他の包括利益累計額	6,479	5,968
その他有価証券評価差額金	2,295	2,326
繰延ヘッジ損益	△4	△55
土地再評価差額金	2,518	2,518
為替換算調整勘定	141	△193
退職給付に係る調整累計額	1,529	1,373
非支配株主持分	11,128	11,848
純資産合計	114,761	116,990
負債純資産合計	214,542	217,345

●連結損益計算書

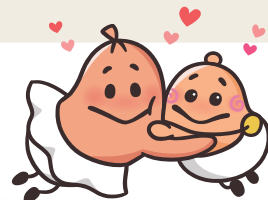
(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 自2020年4月1日 至2020年9月30日	当第2四半期 自2021年4月1日 至2021年9月30日
売上高	212,226	209,728
売上原価	175,983	182,705
売上総利益	36,243	27,022
販売費及び一般管理費	25,094	19,027
営業利益	11,148	7,995
営業外収益	457	1,018
営業外費用	154	163
経常利益	11,451	8,850
特別利益	193	163
特別損失	498	66
税金等調整前四半期純利益	11,147	8,947
法人税等	3,349	2,939
四半期純利益	7,797	6,007
非支配株主に帰属する四半期純利益	840	718
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,957	5,288

●連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 自2020年4月1日 至2020年9月30日	当第2四半期 自2021年4月1日 至2021年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	12,980	8,319
投資活動による キャッシュ・フロー	△6,137	△15,784
財務活動による キャッシュ・フロー	△4,279	△5,904
現金及び現金同等物に係る 換算差額	—	△42
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	2,564	△13,411
現金及び現金同等物の 期首残高	22,214	29,773
現金及び現金同等物の 四半期末残高	24,778	16,361



おいしさと感動を 未来に届けます。

プリマハムは、90年にわたり培ってきた
技術やノウハウを強みとし、
バリューチェーン全体を見据えた
持続的な成長を追求していきます。



日本トップクラスの 養豚事業

目指す未来

より豊かで、健康な 食生活に貢献

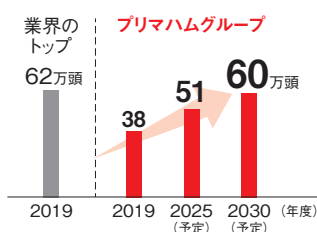


効率的な畜産とアニマルウェルフェアを 追求する「最新の畜産農場」



食肉事業の成長戦略である「国産豚肉の生産の強化」を牽引するのが、2023年創業予定の宮城県の新農場。最新鋭の設備による科学的なデータに基づいて、飼育による温室効果ガスの抑制や、アニマルウェルフェア（動物福祉の観点での施策の必要性）の実現を図ります。高い生産性の追求と共に、地域貢献や共生を実現します。

●養豚出荷頭数の目標



おいしさと健康と、 お客様の新しい価値観の商品化



世界では、2030年頃にたんばく質の需要が供給を上回り始める、「たんばく質危機」が予測されています。大豆ミートへの注目が高まる中、日本でも各社が同市場に参入。消費者からも高い関心が伺えますが、肝心の「味」には懐疑的な声も。プリマハムでは、日本人に合うおいしさを重視して研究開発を重ね、2021年3月「Try Veggie（トライベジ）」を発売しました。



株主様とのよりよいコミュニケーションのために。
アンケートへのご協力をお願いいたします



<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 2281

いいかぶ

検索



スマートフォンからもアクセスできます

右のQRコードをカメラで読み取れば、
スマートフォンからもアクセスできます。
※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

●アンケート実施期間は、本書がお手元
に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝（図書カード500円）
を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media（エーツーメディア）の提供する
「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
（株式会社 a2media についての詳細 <https://www.a2media.co.jp>）
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の
目的に使用することはありません。（1809）

●アンケートのお問い合わせ MAIL: info@e-kabunushi.com
「e-株主リサーチ事務局」

1 おかげさまで「香薫」®が来年20年！

味わい豊かな内なる「香り」と食欲をそそる外からの「薫り」をコンセプトに開発された香薫®あらびきポークウインナー。2002年の販売から来年20年を迎え、ロングセラー商品に成長しました。



2 大豆のお肉「Try Veggie」より新たなラインナップ！

「お肉を使わない、新しい選択」として発売しているTry Veggie (トライベジ) シリーズから、牛・豚・鶏の定番焼き物メニュー3商品が新発売。お客様の食生活に大豆ミートが定着していくよう、当社は商品の開発を続けていきます。

⇒関連 本冊子中面「Road to ESG」



3 「統合報告書2021」「ESGデータブック2021」を発行しました！

ステークホルダーの皆様へ「当社グループへの理解を深めていただくこと」、「中長期の戦略」と「実現プロセスを理解をいただくこと」を目的に作成しています。

⇒関連 本冊子中面「Road to ESG」



「JPX日経インデックス400」構成銘柄へ初選出されました！ JPX-NIKKEI 400

当社は、株式会社日本取引所グループ、株式会社東京証券取引所および株式会社日本経済新聞社が共同で算出を行っている「JPX日経インデックス400」の構成銘柄に初めて選出されました。

「JPX日経インデックス400」は、資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした、「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される株価指数です。日本企業の魅力を内外にアピールするとともに、その持続的な企業価値向上を促し、株式市場の活性化を図ることを目的として創生されました。

●「JPX日経インデックス400」の詳細につきましては、右記QRコード(株式会社日本取引所グループ Webサイト) よりご確認ください。

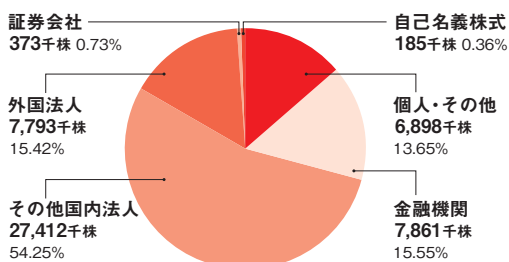


株式情報(単体)

(2021年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 70,000,000株
- 発行済株式総数 50,524,399株
(自己株式185,206株)
- 株主数 20,752名

●所有者別株式分布状況



●大株主

大株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
伊藤忠商事株式会社	22,950	45.59
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,254	6.46
伊藤忠食品株式会社	2,262	4.49
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	1,250	2.48
BBH FOR UMB BANK, NATIONAL ASSO—PEAR TREE POLARIS VAL SM CAP FD	1,033	2.05
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	915	1.81
学校法人竹岸学園	910	1.80
株式会社サンショク	800	1.58
農林中央金庫	713	1.41
株式会社みずほ銀行	566	1.12

(注)持株数千株未満切り捨て、持株比率小数第3位以下切り捨てて表示しております。

会社概要

(2021年9月30日現在)

■役員

代表取締役社長	千葉 尚 登
社長執行役員	
取締役	鈴木 英文
取締役	鯛 健 一
取締役(社外)	山下 丈
取締役(社外)	井出 雄 三
常勤監査役(社外)	佐藤 功 一
常勤監査役(社外)	下澤 秀 樹
監査役	相馬 謙一郎
監査役(社外)	須永 明 美

■会社概要

商 号	プリマハム株式会社 Prima Meat Packers, Ltd.
本 社	〒140-8529 東京都品川区東品川4丁目12番2号 TEL:03-6386-1800
代 表 者	代表取締役社長 社長執行役員 千葉 尚登
業 務 内 容	ハム・ソーセージ、食肉及び加工食品の製造販売
創 設 年	昭和6(1931)年9月1日
立 本 金	昭和23(1948)年7月9日 79億8百万円
従 業 員 数	1,958名
支 店 等	東北支店(宮城)・関東支店(東京)・中部支店(愛知)・ 関西支店(大阪)・中四国支店(広島)・九州支店(福岡)
工 場	北海道工場・茨城工場・三重工場・鹿児島工場
物 流 セ ン タ ー	関東物流センター(茨城)・三重物流センター・福岡物流センター
研 究 機 関	基礎研究所(茨城)・製造・技術部(機械開発担当部門)(茨城)
グ ル ー プ 会 社	34社

プリマハム株式会社

<https://www.primaham.co.jp/>